

第3 その他公営事業会計決算の概況

1 その他公営事業会計決算の特徴

令和5年度のその他公営事業会計決算は、国民健康保険事業会計決算、後期高齢者医療事業会計決算、介護保険事業会計決算の3事業である。

団塊の世代が後期高齢者医療へ移行したことに伴い、後期高齢者医療事業の保険給付費等が増加したため、決算規模（歳出額）は増加し、被保険者の減少により保険税及び都道府県支出金の歳入額が減少したことで、実質収支額が減少した。

表 決算規模の状況

区分	決算規模					実質収支額			他会計繰入金		
	5年度		4年度		対前年度 増減率	5年度	4年度	対前年度 増減率	5年度	4年度	対前年度 増減率
	構成比	構成比	構成比	構成比							
国民健康保険事業会計											
事業勘定	125,980,170	29.3	127,330,636	31.3	△ 1.1	1,519,538	2,838,746	△ 46.5	11,844,002	12,185,608	△ 2.8
直診勘定	1,632,715	0.4	1,150,902	0.2	41.9	136,442	103,238	32.2	655,773	591,460	10.9
後期高齢者医療事業会計											
市町村	17,693,828	4.1	17,262,790	4.0	2.5	105,477	113,782	△ 7.3	6,491,447	6,198,085	4.7
広域連合	166,704,179	38.8	160,931,161	36.5	3.6	2,942,824	4,614,046	△ 36.2	0	0	-
介護保険事業会計											
保険事業勘定	117,625,146	27.4	115,142,300	27.9	2.2	4,069,708	5,425,239	△ 25.0	19,475,644	19,052,719	2.2
介護サービス事業勘定	121,056	0.0	110,079	0.0	10.0	-2,365	3,481	△ 167.9	50,084	51,644	△ 3.0
合計	429,757,094	100.0	421,927,868	100.0	1.9	8,771,624	13,098,532	△ 33.0	38,516,950	38,079,516	1.1

図 決算規模の推移

